



WE, JOKERS

英語のジョークを楽しむ会会報

No.41 February 10, 2014

- ジョークの心得三か条:
1. ジョークは心のゆとりであり、人生の潤滑油です。
 2. ジョークで言語の壁に挑むのは知的快感です。
 3. ジョークは簡潔が至上です。



新年あいさつ

地獄の沙汰もジョーク次第

代表 宮本 倫好



早いもので、今年は本会の創立満 7 年です。創立メンバーの方々もやんわり高齢化、いや益々円熟味を加えられました。そして、その後入会された人たちは、会に清新の気を吹き込んでくれています。折からの午(うま)年で、一層飛躍の年になれば、と願っています。会の更なる発展のために、皆さんの新鮮なアイデアを求めます。

欧米では New Year's Resolution が普通です。「新年の抱負なんて、預金もないのに振り出す小切手みたいなものだ。どうせ不渡りなるに決まっている」と、アイルランドの作家 Oscar Wilde は、例によって皮肉な見方をしますが、わが会の自慢は、キャッシュ不要の、皆さんの「無限の頭脳」です。優れたお知恵をお貸し下さい。

欧米には「年頭の神への祈り」というものもありますが、私が一番気に入ったものをご紹介します。「どうか神様、昨年までの嫌な人のことを全部忘れてしまうボケ (senility) をお与えください。そして今年は、好きな人にだけ出会える幸運をお願いします。さらに、嫌な奴と好もしい人の違いが分かる視力を与えて下さい」。

今日この会に来ると、私の好きな方ばかりであると、私の視力でしっかり見極められましたので、安心するとともに、笑いの神様に心から感謝致します。

数年前、ニュージーランドで聞いたジョークです。

「人生、心配の種はただ二つだけ。健康か病気か。健康なら何の問題もない。病気なら治るか治らないか。治るなら問題なし。治らないなら、死んで地獄へ行くか極楽へ行くか。極楽なら問題はない。しかし地獄へ行っても、昔の仲間がいっぱいいて、握手するのに忙しく、くよくよする暇がない」。

これは、人生の取り越し苦勞を戒めた究極の楽観主義です。

このジョークをしっかりと胸に抱く限り、私も安心です。恐らく年齢からいっても、頭髪の少なさから見ても、一番最初にあの世へ、それも地獄へ行くのは私でしょう。やがて、日頃の行状から見て、皆さんの殆ど全部もそこへいらっしゃるに違いありません。そこで皆で再会を喜び合うことになり、地獄変じて楽園になるでしょう。

何人かの方々に読んで頂いた昨年末の拙著『山河遥かなり』で、次のように書きました。「ジョーク好きの私は、墓碑銘に、地獄でも鬼どもを笑わすように、と記してほしい」。

その訓練とあの世への土産作りの意味でも、この会で、国境を越えたこの世のジョークを精一杯楽しみましょう。「地獄の沙汰もジョーク次第」というわけです。

QUESTION BOX からの挑戦

出題者&司会役の弁

深澤 満穂



これまで研究発表とかジョーク・コンテストの司会とかはやったことがあるが、question box は初めてなので、少し戸惑った。

これまでの経過を調べてみると、発案者→事務局→会員と配

布されるが、会合の出席者間での会話がなことが分かった。発案者である自分としては、良きにつけ悪しきにつけ何か反応がほしい。新ネタで少しでも会が盛り上がれば、発案者冥利に尽きるし、期待していない意見が出れば出るで、発案者の得る所にもなる。

そこで幹部にお伺いを立てたところ、「では一度実験的にやってみるか」との御沙汰を頂いた。

問題は以下のとおり。

1) I hear that Switzerland has the department of Navy. Why? "Why not? Russia has the department of ()."

2) When you carelessly happen to open a restroom door to find a lady there, most people may say "Excuse me, madam." But English Gentlemen Club recommends "Excuse me, ()."



3) Late at night a doctor in Town A received an emergency patient seriously injured who came from Town B. The doctor said "I understand you have a good doctor in Town B. Why did you come here all the way from Town B?" The patient said, "()"

4) When 4 of you play cards in an airplane, you should know about a taboo word in the flight. That is ().

5) The execution date came to one prisoner. The officer asked what kind of drink or food the prisoner might prefer at this last moment. "Wine, please." "OK, what year?" "()."

6) A huge American car running at full speed suddenly stopped in a sleepy town at London suburbs.



A man went out, asking a farmer,

"Am I on a right way to a birth-

place of Shakespeare?" "Yes, go on. But why are you in such a hurry? ()"

7) A Japanese businessman arrived at a gorgeous hotel in Rome and found a nice-looking girl in a lobby who agreed to check in as a man and his wife. Next morning he was so astonished to see the bill 10 times as much as the normal charge.

"What is this? I have stayed only one night." The clerk said "I know that. But ()."

8) ある小学生の日記

昨日の晩、お父さんの帰りが遅かったので、お母さんは怒って家じゅうのカギを締めてしまいました。それやのに、朝になったらお父さんは ()。

9) I spent 6 years in Singapore. Local people say that they have 3 seasons in a year which are ().

10) 小学校一年生の太郎君は字が読めるようになったので嬉しくなりません。

今日は日曜日。お父さんとお母さんとお昼近所のお蕎麦屋さんに行きました。

太郎君が早速メニューを読みました。「おや、ここには動物が三匹いるね。」



お父さん「狐に狸はわかるがなあ？」

当日、20～30分の中に納まるか、あるいはもっと早く終わって時間が余ってしまうか少し気をもんだが、出席者各位のご協力もあって丁度30分で終わった。

出題者とは妙なものだ。「なんだこんなの知ってるよ」と言われても恥ずかしい限りだが、なかなか解答が出てこないのもじれったい。しかし「なるほど」とか「これはうまい」などの反応があると「よしよし、その調子」と言いたくなる。

今回の出題の準備で学んだ事が二つある。それは参考書に良いジョークを見つけても、それをそのまま出すのではなく、一回自分の場合に置き換えて話すと効果があるように思った。ジョークとわかっているても発言者本人の事と思えば少しは実感も伴うであろうし、また self-deprecating factor も入るので、受け取ってもらいやすい。

それとジョークとユーモアはやっぱり違うということ。ジョークは材料であって、うまく使うかどうかはユーモアであること。

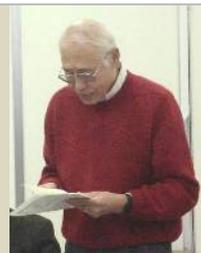
誰かがうまいことを言った。「ジョークは場合によっては煉瓦のようなもので、うまく積めば家にも橋にもなる。ぶつければ怪我をする、下手をすれば死ぬこともある」。

最後に、Joke-Loving Club は、本来なら「英語で」という枕詞がついていたのではなかったか。小生は少し脱線して「日本語」による「笑い」も取り上げてしまったので「勇み足」になったのではないかと、さして大きくない胸を痛めている。

【解答の一例】 1) culture; human rights 2) Sir 3) I'm the doctor. 4) 'hi, Jack' 5) Next year 6) He's already dead. 7) she stayed more than ten days. 8) 寝ていました 9) hot, hotter, hottest 10) 大ざる

受賞式風景

安藤 雅彦



受賞された方々 (敬称略)

●ジョーク・コンテストの部 (最優秀賞)

・1月 第35回研究発表会

笠井 進 Why are ships, cars and planes referred to as "SHE" in English? Because they cost a lot of money.

・3月 第36回研究発表会

深澤満穂 A Japanese lady in U.S. went to a doctor for the first time.

Dr: How are you? Lady: Fine, thank you and you?

・5月 第37回研究発表会

佐藤勝衛 Ten years ago, America had Steve/Jobs, Bob/Hope, Johnny/Cash.

Now they have no jobs, no hope, no cash.

・7月 第38回研究発表会

草野 淳 At a hotel restaurant, two newly-weds ordered the "Honeymoon Salad". What was in that salad? Lettuce alone.

・9月 第39回研究発表会

笠井 進 What's the best thing about Alzheimer's disease? You get to meet new people every day!

岡田茂富 (大波賞) A tiger walked into a bar. The bartender said, "Don't threaten me."

The tiger responded, "I'm more threatened, you know."

・11月 第40回研究発表会

服部陽一 Dad took me to the zoo today. It was very expensive. Dad paid 1,000 dollars to see horses.

＋大波賞 I think horses are smarter than people. I've never heard of a horse going broke betting on human race.

●研究発表の部

・3月 第36回研究発表会

服部陽一 「科学技術の進歩にまつわるエピソード」

- ・5月 第37回研究発表会
岡田茂富 「比喻と吹く風、どこへ行く？」
- ・7月 第38回研究発表会
豊田一男 「ジョークの中の X-ism」
- ・9月 第39回研究発表会
服部陽一 「続・科学技術の進歩にまつわるエピソード」
- ・11月 第40回研究発表会
宮本倫好「笑いの底の言語文化—日本語と英語の感覚」

新年恒例の「表笑式」も、4回目の今年は初のアルコール抜き、dry awarding ceremony となる。宮本会長より「表笑状」と副賞（宝くじ2枚）が贈呈された（但し当日参加しないと貰えません）。今回よりジョーク・コンテストのバージョン変更にともない、大波賞も表彰対象となった。笑いのツボが凝っているため、VBD（討議前投票）では振るわず、VAD（討議後投票）で急上昇したのが「大波賞」。噛むほどに味が出る別名“スルメ賞”。

特筆すべきは、服部さん（ミドルネームは“博覧強記”）の怒涛の4冠獲得で、まさに JLC のマー君！?! 研究発表2回とジョーク・コンテスト優勝と大波賞（horse race と対比した human race の double meaning が決め手か）を奪取。4年間の累積受賞回数も5と、豊田さんと並んでトップに立った。

初受賞の岡田さん（飄々亭）が発表と大波賞（tiger と threaten の能動形と受動形＝絶滅の危機にある）の2冠に輝いたのも立派。草野さん（剣豪亭）は、4度目の受賞で、ただ一人の毎年受賞者。本来なら全員で胴上げするのだが、残念ながら、当日欠席。

豊田さん（洒落家）が X-ism で累計5冠目を達成し、深澤さん（齡射亭＝エイジシュート）、佐藤さん（謹厳亭）、宮本さん（愛笑亭）が表彰された。一方、艶笑王、相原さんが無冠で終わったのは淋しかったですね。自主規制の行き過ぎのせいかな？ 彼のカムバックを期待したい。

服部博覧強記陽一さん



洒落家豊田一男さん



飄々亭岡田茂富さん



齡射亭深澤満穂さん



謹厳亭佐藤勝衛さん



愛笑亭宮本倫好さん



初笑いショート・スピーチを司会して

新堂 睦子

まず発表してくださいました皆様の、用意周到な準備、お一人お一人の個性を色(！？)濃く反映したジョークの数々、さすが JLC のメンバーといたく驚嘆いたしました。



Baby Chuck Norris



お化けも怖がる …チャック・ノリス。
現代版ポール・バニヤンですね。



When the boogeyman goes to sleep every night he checks his closet for Chuck Norris.

SaharaPipeline



イタリア。3人の尼さんが神に召されます。天国の入り口で聖ペテロから、「6ヵ月間、地上にもどり、なりたい人にさせてやろう」といわれます。

“Sara Piplini,” says the third nun. “Who’s that?” asks St. Peter. The nun hands him a

newspaper clipping. He reads and says, “I’m sorry, sister, but you’ve got it all wrong. It’s the Sahara Pipeline that was **laid by 1,400 men in six months.**”

尼さんも浮世の女衆と同じ。

What a Coincidence (chicken farmer joke)

パンチラインは “I used a different **cock**,” he replied. “What a coincidence,” she said. 女性にはチョット risqué なジョークでしょうか。

いずれにしても皆様、プロクリエイティブですね。Be fruitful, and multiply, and replenish the earth.

終わりに Happy New Year! (I am laughing **with** you, not **at** you.)

本年もよろしくお願いたします。



どうぞよろしく =新入会員ご紹介=

今井真由美さん (東京都世田谷区)



(*上から読んでも下から読んでも、I AM IMAI.)

1. 私にとってジョークとは :

一緒に笑いたい！！

Laugh and the world laughs with you!

2. 私の好きなジョーク :

「女の一生 モウバーサン」(身につまされました！)でも MADE MADE MADA MADA!! (冥途までまだまだ)

みなさまよろしくおねがいたします。

第 42 回研究発表会のご案内

会員各位のご参加をお待ちします。まだ会員になっておられない方もどうぞ。

- 日時：2014年3月15日(土)
14:00~16:00
- 会場：日本近代文学館(2階会議室)
(東京都目黒区駒場4-3-55、駒場公園内)
電話：03-3468-4181
- 交通：京王井の頭線「駒場東大前」駅(渋谷駅から二つ目)徒歩7分。地図は、「日本近代文学館」のHPをご検索ください。本館は目黒区の施設である広大な「駒場公園」の中にあり、道に迷うことがあるかも知れません。その場合は、ご遠慮なくお電話をしてお訊ねください。
- プログラム
(総合司会=長谷川真弓 会員)
 - ① 研究発表
「ジョークの中の X-ism (2)
- Spoonerism と Wellerism -」
豊田一男 会員
 - ② 第21回ジョーク・コンテスト
MC=棚橋征一 会員
- 参加費：会員・非会員とも 1,000 円
連絡先：jlweb-renraku@eigojoker.com

第21回ジョーク・コンテスト出品募集

1. 語数は、20 WORDS を上限とします。これを上回る場合には、エントリーをお断りします。(ピリオド・コンマ・引用符・?・!などは、カウントの対象としません。)
2. 出品数はお一人二題までとします。二題出品の際には、第一応募、第二応募の別を明記してください。第一応募のものはエントリーしますが、第二応募のものはMCの判断によって、エントリーしないこともあります。これは全体のエントリー数を調整し、時間内に楽しい討論

を十分できるようにするためです。

3. 「艶物ジョーク」は、エレガントなものに限ります。これに抵触する場合には、エントリーを認めないこともあります。
4. 必要と思われる場合には、注釈・イラスト・写真などを添えてくださってもかまいません。
5. コンテストは、2014年3月15日(土)の研究発表会で行われます。
6. 結果は、We, Jokers No.42 Joke Contest Supplement 紙上でも発表されます。
7. 当日出席しない方も応募できますが、つとめて出席されるようお願いいたします。
 - 宛先：jlweb-renraku@eigojoker.com
 - 締め切り：2014年3月3日(月)

Word of the Year 2013 (American Dialect Society)

Word of the Year	because
Shortlisted	slash
	twerk
	Obamacare
	selfie
	(提供=小池 温会員)

【編集室から】

本号は、1月18日(土)、日本近代文学館で開催された、本会の第41回研究発表会の概要です。Joke Contest Supplement と Question Box Supplement は発行されません。

WE, JOKERS No.41

英語のジョークを楽しむ会 (Joke-Loving Club) 会報
 発行日：2014年2月10日
 発行人：世話人代表 宮本倫好
 編集人：佐川光徳
 問合せ先：jlweb-renraku@eigojoker.com

